



気持ちの良い秋晴れの下、子ども達はのびのびと体を動かしています。しっかり食べて、たくさん遊んで、たっぷり眠る。規則正しい生活リズムの中で、寒さに向かう体力をつけていきましょう。

インフルエンザの 予防接種が始まりました

2回の接種が必要

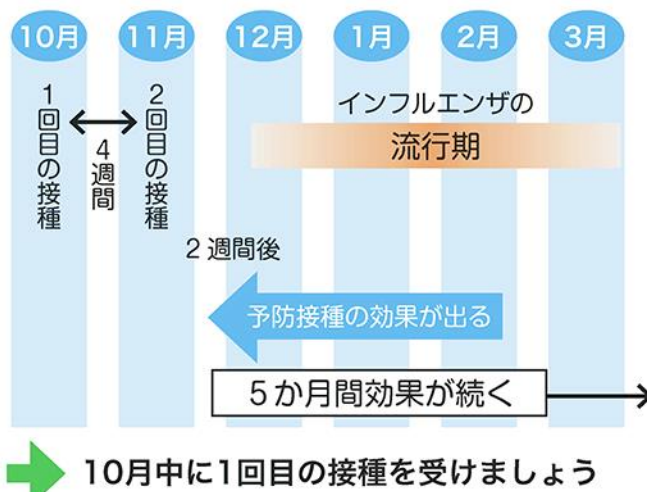
小さな子どもは免疫がつきにくいので、2回の接種が必要です。効果を十分に上げるためには、1回目の接種と2回目の接種の間は4週間あけるとよいと言われています。

効果が十分に出るのは2回目接種から 約2週間

乳幼児は有効な免疫ができるのに2回目接種から2週間かかります。

効果は約5か月間持続する

インフルエンザの予防接種の効果は、約5か月。10月から接種すれば、流行の始まりからしっかりカバーできます。



10月中に1回目の接種を受けましょう

咳のおはなし～受診の際のポイント～

小児科を受診される患者さんの症状で、最も多いのは『咳』だと言われています。「ゲホゲホ」「ケンケン」「コンコン」など、色々な表現の咳の仕方があります。どんなタイプの咳かを確認することが大切です。

同時に、「1日中」「眠っている時に多い」「明け方に多い」など、咳が出る状況は咳の原因を探るのに、とても重要な手がかりになります。受診をする時は、詳しい情報があるといいです。

●咳が出る原因は？

咳は、気道に侵入したウイルスや異物などを外に出そうとする生理的な反応です。ウイルスや異物が外に出しまえば、咳は徐々に軽減してきます。

●夜、咳を軽減させる方法は？

- ①上体を少し起こす
- ②水をひと口飲む
- ③部屋を清潔に保つ

●受診先は、小児科？耳鼻科？

咳が主な症状の場合は、肺炎・喘息・気道異物などを見逃さないために、まずは小児科受診をお勧めします。



おねがい

気管支拡張薬(ホクナリンテープ)を貼って登園するお子さまは、

- ①必ずテープに記名をして
- ②どこに貼っているか

連絡帳か保育士に口頭でお知らせください。
“背中にテープ貼ってます” など

乳児の誤飲防止のために、ご理解ご協力の程
よろしくをお願いします。

